

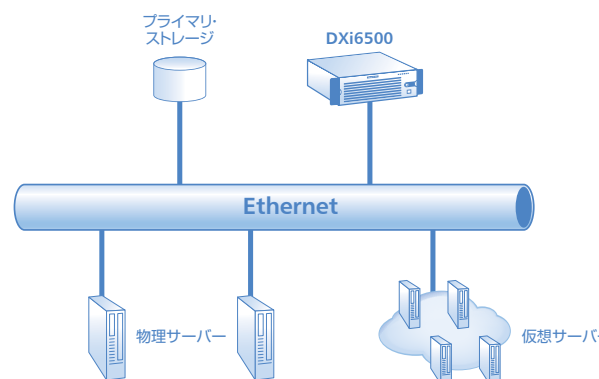


DXi6500

重複排除およびレプリケーション機能を搭載した高性能ディスク・バックアップ

多くの IT 部門においては、従来のバックアップではパフォーマンスの効率とリストアの信頼性に対するニーズに対応できていません。ディスクツーディスク・システムは、ディスク容量がすぐに不足したり、保持できるリカバリー・ポイントが少な過ぎるため、実用的なディザスター・リカバリー (DR) ソリューションを提供していません。IT 部門での課題となる、理想的なバックアップ・ソリューションの達成には、大幅なインフラストラクチャーの変更、複数のバックアップ・サーバーでの新規ソフトウェアの複雑な統合、および高いコストが必要となります。

重複排除機能を搭載した DXi6500 バックアップ・アプライアンスは、従来とは異なるソリューションを提供します。DXi6500 バックアップ・アプライアンスは、高性能なインライン重複排除テクノロジーをインストールが容易な専用のアプライアンスに統合することで、複雑なバックアップの問題を手頃な価格で容易に解決します。また、この製品には、すべてのソフトウェア・ライセンスが基本価格に含まれています。DXi6500 アプライアンスは、このクラスで業界をリードする 4.6TB/ 時のパフォーマンスを提供します。さらに、シンプルな NAS インターフェースを使用して、主要なバックアップ・アプリケーションに対応したバックアップおよびリストアのリソースを容易に共有できます。DXi® 2.0 ソフトウェアを搭載した DXi6500 は、最高のパフォーマンスを得るために、最新世代のハードウェアおよび複数のストレージ階層を活用しています。また、すべてのアプリケーションで最適な重複排除結果を得るために、可変長の重複排除を採用しています。DR 保護を行う場合、DXi6500 は、必要なネットワーク帯域幅を 95% 以上低減するグローバルな重複排除を使用して、暗号化されたバックアップ・データをサイト間でレプリケートします。また、長期間の保存の場合、DXi6500 は、OpenStorage (OST) API を使用した Symantec 社のアプリケーションなどの主要なバックアップ・アプリケーションと連動して機能するダイレクト・テープ作成機能を提供するように設計されています。つまり、この製品によって、複数のサイトでの複数の階層の保護が実現し、仮想サーバーと物理サーバーの両方の環境で、短期のリストアおよび長期の保存の管理が容易になります。DXi6500 を使用することで、IT 部門は保護機能や一元管理を向上させ、全体のコストを削減できます。



DXi6500 は、バックアップの課題にシンプルなソリューションを手頃な価格で提供する、インラインのデータ重複排除機能を備えたネットワーク接続の高性能なディスク・バックアップ・アプライアンスのファミリー

ディスクベース・バックアップ
およびリモート・レプリケーション

DXi2.0

DXi 2.0 ソフトウェアを搭載した DXi6500 は、主要なバックアップ・ソフトウェア向けに業界をリードする重複排除パフォーマンスをそれぞれのクラスで提供します。

主な利点

コスト削減の一方で、バックアップおよびリカバリーのパフォーマンスを向上

- このクラスで業界をリードする 4.6TB/ 時のパフォーマンスを提供
- データ重複排除テクノロジー (特許取得済み) を使用することで、ディスク使用率を通常 90% 以上低減
- シンプルな NAS (CIF, NFS) インターフェースによって、システムの導入と運用が容易
- 容易なインストールと管理によって、最高の ROI を継続的に実現

ディザスター・リカバリー (DR) 保護機能の向上と自動化の実現

- 通常必要な帯域幅を 90% 以上低減することで、リモートレプリケーションを DR ツールとして実用化
- メディア取扱い作業の軽減、コストの削減、およびリスクの軽減
- Symantec 社の OpenStorage (OST) API のサポートによって、ディスクとテープの両方に対して複数サイト間でのエンドツーエンドの保護が実現

シンプルで手頃な価格のデータ保護

- ユーザーのニーズに簡単に対応するよう、必要なすべてのソフトウェア・ライセンスをバンドルした構成済み 5 モデル
- ユーザーによるインストールおよび拡張が可能な設計によって、コストを削減
- 主要なバックアップ・ソフトウェアおよび既存のインフラストラクチャーに対応し、優れた ROI を実現

VM のバックアップへの対応

- 仮想サーバー向けの強力な重複排除機能
- 従来の方法およびエージェントレス・バックアップの両方に対応
- 最適化されたレプリケーションの活用による自動 DR を推進
- 仮想サーバーと物理サーバーに対する保護の一括管理によって、コストと複雑さを軽減

DXi6500ファミリー高性能ディスク・バックアップ・アプライアンス



モデル	DXi6510	DXi6520	DXi6530	DXi6540*3	DXi6550*3
容量(使用可能)	8TB	8TB～32TB	24TB～56TB	24TB～56TB	24TB～56TB
接続性	2 × 1GbE	6 × 1GbE	6 × 1GbE	6 × 1GbE	2 × 1GbE, 2 × 10GbE
構成	システムノード	システムノード+最大3拡張モジュール	システムノード+最大6拡張モジュール	システムノード+最大6拡張モジュール	システムノード+最大6拡張モジュール
ハイライト	最も手頃な価格のミッドレンジクラスの重複排除アプライアンス	32TBまで拡張可能	24～56TBまで拡張可能	24～56TBまで拡張可能、ダイレクト・バスツアーテブ(2 X 8Gb FC)	24～56TBまで拡張可能、ダイレクト・バスツアーテブ(2 X 8Gb FC)、および10GbEの接続性

インターフェース

単一のユニットで同時にサポートする複数のインターフェース
 NASバックアップ・ターゲット：
 OpenStorage (OST) API:
 共有 (最大)：

NFSまたはCIFSマウントポイント
 Symantec Storage ServersおよびLSU(Logical Storage Unit)
 128

ホスト・インターフェース

ホストからアプライアンスへの
 ハードウェア・インターフェース：
 バスツアーテブ・ハードウェア・
 インターフェース：

10/100/1000 BaseT Ethernet最大6ポート
 10GbE Ethernet最大2ポート(DXi6550)*2
 ダイレクト・バスツアーテブ用に8Gb Fibre Channel
 2ポート(DXi6540, DXi6550)

インライン・パフォーマンス

OSTインターフェース：
 NASインターフェース：

最大4.6TB/時*1
 最大4.3TB/時

同梱ソフトウェア (標準)

すべての DXi6500 モデルには、重複排除、レプリケーション、OST サポート、および DXi Advanced Reporting が含まれています。

スケーラビリティ

DXi6500モデルでは8TB～56TBの使用可能な容量(構成による)があります。すべてのシステムは、8TBの拡張モジュールを追加することで、ユーザー自身によって拡張できます。容量のアップグレード作業中でもすべてのディスクが維持され、すべてのデータが保持されます。

すべてのユニットにレプリケーション機能を搭載

他の DXi シリーズ製品ともレプリケーションの互換性があります。レプリケーションは、非同期で、インライン重複排除と並行して動作し、1対1または多対1の構成に対応します。同じユニット内のパーティションはレプリケーションのソースまたはターゲットとして機能します。レプリケーションのターゲットとなるパーティションを持つユニットは、ローカル・バックアップにも対応します。データは重複排除および暗号化を行ってから送信されます。ファイル単位でレプリケーションを実行すると、ターゲットのデータへのアクセスが自動的に行われます。CLI によるスクリプト作成やスケジューリング設定がサポートされています。DXi ユニットのレプリケーション時の帯域の制御が可能です。NetBackup および Backup Exec 対応の Symantec OST インターフェースを使用したアプリケーション制御のレプリケーションも含まれています。

すべてのユニットでOpenStorage (OST) に対応

すべての DXi6500 は OST に対応しているため、ユーザーはデータを OST 論理ストレージ・ユニット (LSU) に書き込むことが可能になり、バックアップ・アプリケーション制御のレプリケーションが実現します。ダイレクト・テープ・バスを持つ DXi シリーズ (DXi8500、DXi6540、DXi6550 モデルを含む) のユニットは、NetBackup 6.5.4 で採用された OST のダイレクト・バスツアーテブ機能を提供します。

ダイレクト・テープ作成機能搭載 (DXi6540およびDXi6550)

ダイレクト・テープ作成 - メディア・サーバーやバックアップ SAN を使用せずに、専用の Fibre Channel を経由して物理テープにバックグラウンドでの書き込みが可能。DXi6500 ユニットの、Symantec 社の OST イニシアティブの下でダイレクトツアーテブ操作に対応しています。これによって、データを移動するためにメディア・サーバーを使用することなく、NBU 配下でテープ・コピーを OST LSU データから直接作成できます。OST ダイレクト・テープ作成機能はバックアップ・アプリケーション制御のレプリケーションと連携が可能です。

ユニットあたりの電源

電源入力：
 入力電圧：
 定格電流：
 消費電力：

NEMA電源コード(5-15PおよびC13コネクタ)
 100～240VAC、50～60Hz
 10A @100V、4A @240V
 システムノード: 570W
 拡張モジュール: 230W

システム・ノードの物理特性

外形寸法：
 重量：

43.7 cm(幅) × 13.2 cm / 3U(高さ) × 64.8 cm(奥行)
 32.7kg

拡張モジュールの物理特性

外形寸法：
 重量：

43.7 cm(幅) × 8.9 cm / 2U(高さ) × 64.8 cm(奥行)
 23.6 kg

使用環境

温度
 動作時：
 非動作時：
 相対湿度
 動作時：
 非動作時：
 高度
 動作時：
 非動作時：

10 ～ 35℃
 -40 ～ 70℃
 20 ～ 80% (結露なし)
 5 ～ 95% (結露なし)
 -30 ～ 3,048m
 -30.5 ～ 12,000m

*1 10GbE接続、OpenStorage(OST)インターフェース、およびNetBackupの環境を想定

*2 Twinax SFP+ 銅線、オプティカルSFP+、またはCX4銅線を選択可

*3 変換キットによって、DXi6540から10GbEポートを備えたDXi6550へのフィールド・アップグレードが可能

当製品の販売に関するお問い合わせは右の販売代理店または取扱店までお願いします。

<http://www.quantum.com/jp/>

Quantum®

Preserving the World's Most Important Data. Yours.™

日本クアナムストレージ株式会社

〒170-0005 東京都豊島区南大塚2-25-15 TEL. 03-5978-0070

クアナム、Quantumロゴおよびその他のすべてのロゴは、クアナム社またはそれぞれの所有者の登録商標です。本カタログに記載の仕様については予告なく変更することがあります。
 ©2011 Quantum Corporation. All rights reserved.

正規販売代理店及び取扱店